

YAMAHA

“気分はG P レーサー”

YZRのスピリットを表現した

ヤマハスポーツ『YSR50』

新発売について

昭和61年4月

ヤマハ発動機株式会社

本社広報室●〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.05383

／東京広報室●〒104 東京都中央区銀座

TEL.03

当社では、ヤマハワークスマシン「YZR500」のスタイルを受け継ぐ、かわいくて楽しい50ccスポーツ、ヤマハ『YSR50』を5月10日より新発売いたします。

ヤマハワークスマシンスタイルのフルフェアリングを装備した『YSR50』は、コンパクトな角型鋼管フレームに、クイックなレスポンスを発揮する2サイクル空冷7馬力エンジンを搭載。1055mmのショートホイールベース、12インチ小径ホイールの採用など、スクーターなみの親しみやすいサイズながら、軽快で新鮮なスポーツライディングを楽しめる新しい特長を持たせています。

このヤマハ『YSR50』は、主としてスクーターユーザーや、モーターサイクルの使用経験がないヤング層に向けて、モーターサイクル入門モデルとして開発したものですが、またミニバイクレースの新たな花形として、あるいはビッグバイクユーザーのセカンドバイクとしての需要も見込んでいます。

なおカラーリングは、平忠彦選手のYZRに採用されているヤマハワークスマチムカラーの「ホワイト」と、フランス・ソノートチームのクリスチャン・サロン選手が乗るゴロワーズカラーのYZRに似た「ファラウェーブルー」の2種類があります。

記

名 称：ヤマハスポーツ「YSR50」

発 売 日：昭和61年5月10日

標準現金価格：189,000円

（北海道、沖縄価格は3,000円高）

カラーリング：ホワイト

ファラウェーブルー

販 売 計 画：15,000台（年間、国内）

開発の狙い

50ccスポーツバイクの需要が横這いの状況にある中で、これまでモーターサイクルに乗る機会がなかったヤング層にもスポーツバイクの新しい楽しさを発見してもらうと共に、将来のビッグバイクユーザーを育てるためのステップにもなるモデルの実現を目指しました。

■ 「おもしろい」「かわいい」「カッコいい」50ccスポーツ

開発にあたっては、豊かな社会に育ったヤングのフィーリングに合う50ccスポーツの条件として、次ぎの課題を折り込みました。

- ①個性の主張。
- ②健全な生活を象徴するライトスポーツフィーリング。
- ③ハイテック感覚。
- ④パロディ感覚。
- ⑤ブランド指向。
- ⑥乗って楽しさを感じさせる性能と外観。
- ⑦じゅうぶんな基本機能。

その結果、だれにでもわかりやすいイメージとしてGPシーンを選択、また「おもしろい」「かわいい」「カッコいい」50ccスポーツにするためのスタイリングや性能をつくり込みました。

■ 設計にあたっての留意点

①ベーシックかつ十分な機能

モーターサイクルにとってベーシックな2サイクル空冷エンジン、シンプルな角型鋼管フレームを採用すると共に、小径ホイール、ショートホイールベースを採用し、小柄な車格ながら、十分な機能を持たせ、YZR500とのイメージをラップさせま

した。

②乗りやすさとスポーツ性の追求

低い乗車位置から受ける加速感、スピード感、バンク感など、新感覚のスポーツライディングの味を強調しました。

またミニバイクレースで活躍するためのポテンシャルを持たせています。

③騒音 2次規制への対応

大容量エアクリーナーの採用などで、騒音規制値をクリア。合わせて響きのよい排気音としました。

主な特長

1. レスポンスにすぐれたY E I S装備の2サイクル空冷エンジン

パワーユニットの構成は、実用性の高い2サイクル空冷エンジンに、5段変速機をセッティング。またエンジンには吸気流のむらをなくし、吸入効率を高めるY E I S（ヤマハ・エナジー・インダクション・システム）を組み合わせるなど、ピックアップ特性を向上。最高出力は7.0PS/8800rpmのハイパワーを実現して、市街地やミニバイクロースのコースで小気味のよいレスポンスを発揮するものとしています。

2. 大容量エアクリーナー

エアクリーナーは、このクラスとしては異例の大容量（2段膨張タイプ）のものを採用し、パワーフィーリングの向上に役立っています。

3. 加速フィーリングを高めるチャンバータイプマフラー

点火方式はC.D.I.を採用し、高い信頼性とメンテナンスフリーを実現。また2サイクルエンジンにとってとくに重要な排気系にはチャンバータイプのマフラーを採用。2次減速比のセッティングの効果と相まって、中速域での加速フィーリングを一層すぐれたものにしています。

4. フォルムはまさにYZRのフルフェアリング

ヤマハレーシングスピリットを感じさせるフルフェアリングは、ヤマハ系チームカラーで彩られています。

A B S樹脂製で、メンテナンス性を配慮して、上下分割式となっています。

5. G P レーサー 気分のライディングポジション

レーサーを思わせる超薄型シングルシート、アルミ製フットレスト、そして低めにセットしたセパレートハンドルなど、タンクのニーグリップ性と合わせ、まさに G P レーサー 気分のポジション感覚です。

6. 高い操安性を発揮する角型鋼管ダイヤモンドフレーム

パワーユニットを搭載するフレームは、ワイドタイプの角型鋼管ダイヤモンドフレーム。軽量、コンパクトで、ハイレベルな操縦性を示し、安定したコーナリングを可能としています。

7. 専用設計の 12 インチ径・ワイドトレッドのチューブレスタイヤ

このモデルのために専用設計した前後 12 インチホイールに、フロント 3.50-12、リヤ 4.00-12 のワイドなニューパターン、チューブレスタイヤを装着。安定した走行性と乗り心地の向上に寄与しています。

8. 信頼のモノクロスサスペンション

フロントにはテレスコピックフォークサスペンションを採用。リヤはクッションユニットをマシン中央に置くモノクロスサスペンションとして、十分なホイールトラベルを確保しているのが特長です。

角型リヤアームもニュータイプを採用しています。

9. フロントに油圧式ディスクブレーキ

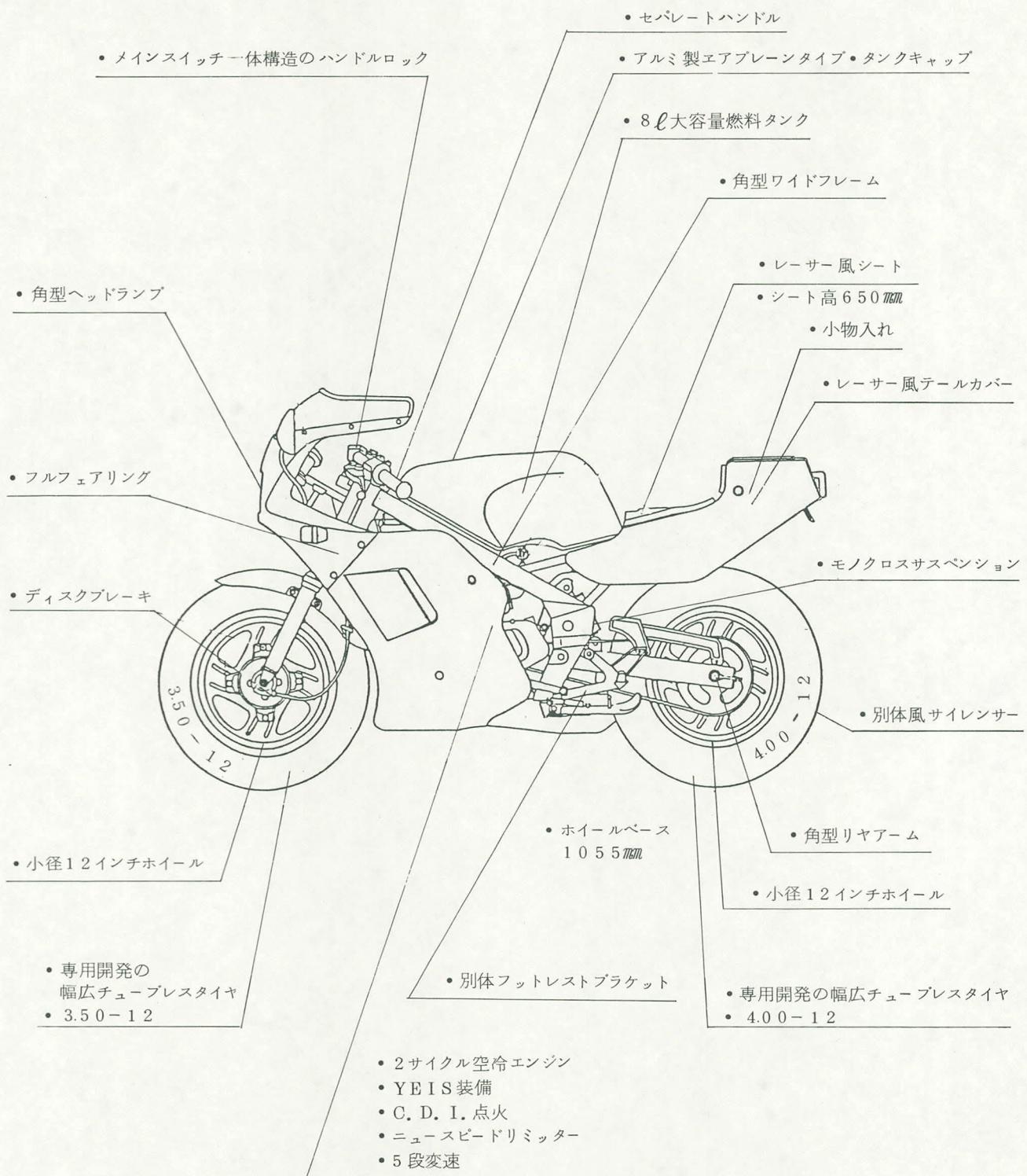
テクニカルなライディングに対応するため、フロントに油圧式ディスクブレーキ、リヤにドラムブレーキを採用。安定したストッピングパワーを発揮します。

リヤブレーキには、ブレーキライニングの摩耗状態がひと目でわかる指針式ライニング摩耗インジケーターを装備。

10. その他の特長

その他、アルミ製エアプレーンタイプタンクキャップ、メインスイッチ一体構造のハンドルロックなど、取扱いに便利な親切設計が施されています。

ヤマハ「YSR50」フィーチャーマップ



ヤマハ「YSR50」仕様諸元表

名 称		ヤマハYSR50	1 次 減速 機構		ギ ャ
寸 法 及 重 量	全 長	1575 mm	動 力 伝 達 装 置	同 上 減速 比	68/19 3.578
	全 幅	635 mm		2 次 減速 機構	チエーン
	全 高	930 mm		同 上 減速 比	44/12 3.666
	シート 高	650 mm		クラッチ 型式	湿式多板
	軸間 距離	1055 mm		形 式	常時噛合式前進5段
	最 低 地上 高	120 mm		操作 方 法	左足動リターン式
	乾 燥 重 量	75 kg		変 速 比 1速	39/12 3.250
	燃費(舗装平坦路)	80km/ℓ (30km/h)		" 2速	34/17 2.000
性 能	登坂能 力	18°		" 3速	30/21 1.428
	最 小 回 転 半 径	2.4 m		" 4速	27/24 1.125
	制動停止 距離	3.5m (20km/h)		" 5速	25/26 0.961
	原動機種類	空冷 2サイクル・ピストンリードシレブ	フレーム 形 式		
原 動 機	気筒数配列	单 気 筒	走行 装置	キヤス タ	26°00'
	総 排 気 量	49 cc		ト レ ー ル	67 mm
	内 径 × 行 程	40.0 mm × 39.7 mm		タイヤサイズ	前 3.50-12-2PR 後 4.00-12-2PR
	圧縮比	7.4		形 式	前 油圧式ディスク 後 ドラム(リーディングトレーリング)
	最 高 出 力	7.0 ps/8800 rpm	制動 装置	ブレーキ 脚 径 又は ディスク有効径	前 170 mm 後 110 mm
	最 大 ト ル ク	0.59 Kg·m/8500 rpm		懸架 方 式	前 テレスコピック 後 スイングアーム
	始動 方 式	キック式		緩衝 方 式	前 オイルダンパー・コイルスプリング 後 オイルダンパー・コイルスプリング
	潤滑 方 式	分離給油(ヤマオートルーブ)		ホイールトラベル	前 90 mm 後 70 mm
燃 料 装 置	オイルタンク 容量	0.7 ℥	灯火 及 照 明	ヘッドランプ・シレブ種類	バルブ脱着式
	エレメント種類	湿式ウレタンフォーム		ヘッドランプ	6V 25W / 25W
	燃料タンク容量	8 ℥		テールランプ	6V 3W × 1
電 気 装 置	キャブレター形式	VM16SH		ストップランプ	6V 10W × 1
	点火 方 式	C.D.I		フラッシュランプ	6V 8W × 4
	点火プラグ型式	B8HS		メ 装 置	速 度 計
バッテリー容量		6V.4Ah(10Hr)			



ヤマハスポーツ『YSR50』

